



# 一年間の活動を振り返って

PTA会長 宮澤 哲児

保護者の皆様には、日頃よりPTA活動にご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。四月よりPTA会長という重責を担うことになり、私にこのような重責が務まるかどうか不安でしたが、役員の方々をはじめ諸先生方々によるご支援ご協力のもと、無事年度末を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

本年度PTA活動において、役員の方々が中心となり様々な活動を行ってきました。校外指導委員会では、本年度は地区懇談会の開催地区を集約し、多くの方々にご参加いただき、とても有意義な会となりました。ボランティア委員会による親子美化作業でも、暑い中学生徒・保護者が協力し、環境整備を行うことができました。広報委員会では年三回の瓦版発行に取り組んで頂き、保護者や地域の方々にも本校のPTA活動を知って頂くことができました。また、すみよし祭の親子競技が教養委員会により行われ、子供との触れ合いを楽しむことができました。各専門委員会や学年部会の役員の皆様、先生方にはご協力頂きありがとうございました。また、本年度は都留第一中学校が都留市PTA連合会の担当校とな

り、市PTA連合須田会長をはじめ校長先生、事務局の教頭先生、各先生方には例年以上に多事多端な年度になり大変だったことと思いません。しかし、皆様のご尽力のおかげで主管としての役割を果たす事ができました。

一年を振り返り、様々な学校行

## PTAと学校の連携強化を

教頭 跡部 洋二

今年度本校は、都留市小中学校PTA連合会の事務局校をしております。会長の須田さんをはじめ、多くの方々のご協力をいただき、教育を語る会等の活動を行っています。その活動の一端として、六月に行われた理事会において、須田会長より提案がされました五つの内容について紹介をします。

一つめは、市P連の個人情報取扱規則の作成でした。法律の改正により、個人情報の取扱を厳密に決めることになりました。その利用目的や管理方法等が決められたことにより、PTAのみなさんの個人情報の安全性を高めることができました。

二つめは、市P連会長の役員任期の変更でした。二〇二三年に山梨県で開催されるPTA関東大会に向けて、今後も検討を続けていくことになりました。

事の中で特に印象深かったのはすみよし祭です。文化祭での熱のこもった演劇や合唱に感動しました。体育の部では、一中ソーランを踊る生徒たちの真剣な眼差しや力強い動きに見入ってしまいました。生徒たちが一生懸命に準備し本番に臨めたことは、一体感を強め各自の自信につながったことと思います。

来年度、新しいPTA活動が始まりますが、これからもPTAにご理解いただき活動へのご協力をお願い致します。一年間お力添えを頂きました。三つめは、登下校の見守りについてです。小中学生が登下校時に事件・事故に巻き込まれることを防ぐために、意見を出し合いました。防犯ブザーの携行、街灯のLED化等の意見が出されました。

四つめは、教職員の多忙化解消について、PTAとして協力できることを話し合いました。部活動のことや夏季休業中のプールの開設日縮減等についての意見が出されました。

最後の五つめは、各小中学校のPTA活動を学習し合うことについてでした。ホームページ等を利用して、各学校の活動を紹介し合い、参考にしていくことになりました。

PTAのみなさんからの貴重な意見を拝聴し、大変参考になりました。今後も「子ども」を中心とした活動を充実させることにより、PTAと学校の連携強化を図っていきたいと感じました。今後もより

## 質の高い一中を目指す

生徒会長 神戸 奏人

私は、今年度生徒会長を務め、一年間生徒会執行部を中心に様々な活動を行ってきました。

スローガンに「共律共助」を掲げ、さらに質の高い一中を目指し、全校生徒一丸となり取り組んできました。「共に助け合い、学びあう授業」「共に律し、認め合う生活、行事」「共に励み、高め合う部活動」の三つの柱を掲げることにし、目的意識を高め、全校生徒で取り組むことができました。

最大行事である「すみよし祭」では一人一人の色を出し合い、成功させようという願いを込めて「色彩」一人一人の色で笑顔と感動を」というテーマにしました。今年度は例年通りではなく、今ある問題を見直し、新しいものを自分たちでつくり出すことができました。全員で乗り越え、より強い団結力をも生むことができました。本番では、テーマ通り笑顔と感動にあふれるすみよし祭となり、学年、学校全体のレベルアップにつながったと思います。

私たち生徒会が、一年間無事に活動出来たのは、全校生徒の皆さんの協力があってのことです。また、先生方や、保護者の皆様の支援があったからこそです。本当にありがとうございます。まだまだ課題はありますが、新生徒会執行部にしっかりと引き継ぎ、より良い一中を創って欲しいと思います。一中のさらなる発展のため今後ともご協力をお願いしま

# 都留市PTA連合会の活動について

都留市PTA連合会会長

須田 俊介

都留市PTA連合会は、市内小学校八校、中学校三校で構成されており、学校と家庭・地域が手を取り合っており、子供たちの健全な成長を図る環境を整える事を目的として活動しております。これらの資質の向上や目的を達成するため、各学校での取り組みの発表や研修会、講演会などを行い会員相互の共通理解を深めています。

また、「都留市教育を語る会」では、教育整備条件・公費教育の充実を目指す運動を行い、市教育委員会から多大な支援をいただいております。特に今年度は、教職員の多忙化、登下校のスクールガード等について各学校で話し合いや発表をしていただき、情報の共有化を図ることが出来ました。答えはまだ出ていませんが、情報の共有化が出来たことは第一歩だと思います。来年度への引き継ぎ事項として、しっかりとバトンを渡したいと思っております。今後のPTA活動に期待してまいります。一年間ありがとうございました。



## 1学年部会行事



一学年部会長 有川 佳子

二月八日(金)、インフルエンザ流行のため延期となっていた、一学年部会行事を開催しました。内容は情報リテラシーについての授業で、本校の情報担当でもある、一組担任三浦淳先生が講師です。延期にもかかわらず、二十名ほどの保護者が参加してくださり、本校四階多目的ホールに於いて生徒のみなさんと共に学ぶ楽しい時間となりました。

当日は、インターネット利用に関するアンケート結果から、都留一中生の実態を知って驚いたり、情報の送り手と受け手の意思疎通の難しさを感じたり...。また、予想されるトラブルについて話し合い、知識と想像力をフル活用して取り組みました。

私たちを取り巻くICT環境がめまぐるしく変化する今、正しい知識に基づき、自主的に判断・行動できるように親子で考えるよい機会となりました。



## 『友に創る』生徒会活動

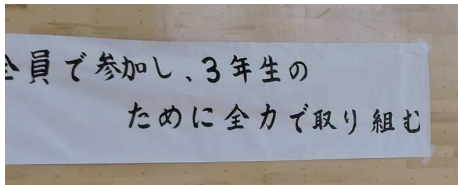
生徒会長 高野 太輔

私は、平成三十一年度生徒会長になりました。高野太輔です。今回の選挙で私は、『友に創る』というスローガンを掲げました。このスローガンは、学校はみんなが創るもので一人では決して創り上げることは出来ないという意味が込められています。また、学校生活を有意義に送る為に、『都留一中生、四つの規範』を大切にしたいと考えます。そこから、二つのマニフェストを考えました。

一：挨拶運動の活性化です。今は生徒会が中心となっていて行っていますが、いずれは部長会や学年生徒会、委員会など様々な組織を活用し挨拶をしていけたらと考えています。

二：時間への意識向上です。まずは委員会と協力して着席時間を記録していきたいと思えます。先生達にも協力して頂き活動をしていく予定です。また、終了の時間を守って頂く事で授業などのメリハリをつけていきたいと思えます。メリハリがつけられればより質の高い一中を創り上げることが出来ます。

このようなマニフェストを基に一年間頑張っていきたいです。すみよし祭や合唱交歓会など、生徒会だけでは乗り越えられない行事ばかりです。みなさんの協力無しでは成功出来ません。これから九人の生徒会執行



## 編集後記

早いもので一年がもうすぐ終わります。一年生は、小学校では経験出来なかったいろいろな体験をしたり、二年生は、中学校生活や部活で実した日々を送り、三年生は、受験という人生の節目を経験しました。春からの新しい生活に向かって頑張ってください。

今回も原稿の依頼をさせて頂きました皆様方にはお忙しい中、快く承諾して頂きましてありがとうございます。又、編集にあたり色々助けさせて頂きありがとうございました。最後に、広報委員の皆様、担当の先生方無事に『瓦版』を発行することができ、本当にありがとうございます。皆様に素晴らしい春が訪れることを心より願っています。

子み

委員長 関戸 一二三  
副委員長 天野 角子  
委員 外川 いづみ  
亀田 めぐ  
小俣 幸

担当教諭

小高 広恵  
錦織 裕子  
古屋 典子  
田村 恵理  
奥脇 優子  
小澤 ゆり  
上杉 弥生  
渡邊 文香  
宮下 絵美  
數野 慶

